

**インク残量検知機能無効操作
操作手順書**

本製品をBCI-7e/9カートリッジに初めて詰め替え、ご使用になる場合、下記対象プリンタでは「インク残量検知機能を無効にする」という操作を行わないと印刷ができません。つきましては本手順書を参考に、操作を行ってください。

**パソコンを使用し
プリントしている場合**

詰め替え作業後、インクカートリッジをプリンタにセットし、印刷を行うと、通常の印刷時のウインドウ②と別にウインドウ①のステップ1画面が表示(ポップアップ)されます。表示された時点で手順に従い操作を行います。

**パソコンを使用せず
ダイレクトプリントしている場合**

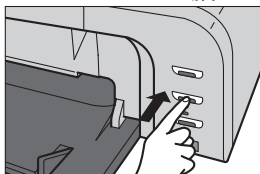
プリンタのモニタ上に「インクの残量を正しく検知できません」と表示された時点で、プリンタの〔ストップ/リセット〕ボタンを5秒以上押して離すとインク残量検知機能は無効になり、印刷ができる状態になります。(印刷中に操作した場合は印刷が再開されます。)

リセットボタン位置

PIXUS iP7500の場合



PIXUS iP4200の場合



その他のPIXUS MP950/MP800/MP500/iP6600Dは、プリンタ操作パネル上の〔ストップ/リセット〕ボタンを押してください。

対象プリンタ

PIXUS
iP7500/iP6600D/iP4200
MP950/MP800/MP500

非対象プリンタ

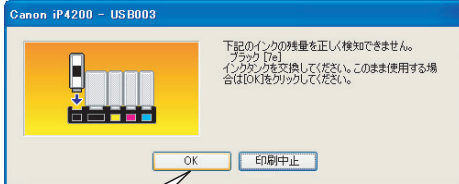
◎下記のプリンタ(2005年モデル)は、この操作を必要と致しません。

PIXUS
iP9910/iP8600/iP8100
iP7100/iP6100D/iP4100
iP4100R/iP3100/MP900
MP790/MP770

ウインドウ①

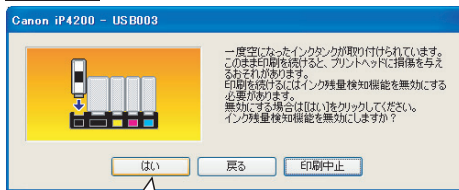
こちらのウインドウを操作してください。

ステップ1



『OK』をクリック

ステップ2



『はい』をクリック

ステップ3



『はい』をクリック

プリンタのリセットボタンを5秒以上押してから離しますと、このウインドウが閉じ、印刷が開始されます。これでインク残量検知機能の無効操作は終了です。

ステップ4



ウインドウ②

こちらのウインドウは表示されるのみで、操作は一切ございません。



印刷している状態



※CanonプリンタPIXUS iP4200(OS:Windows XP) BCI-7eBKカートリッジへの詰め替え作業時のパソコン画面を引用しております。

- ※1 インク残量検知機能が無効になるのは、この操作を行ったカートリッジのみです。新規にご購入された純正カートリッジをご使用される場合には、インク残量検知機能は復帰します。
- ※2 この操作は純正カートリッジ1個につき1度行うことでカートリッジを交換するまで有効です。毎回の印刷時や1度操作したカートリッジへのインク詰め替え時に再度行う必要はありません。
- ※3 インク残量検知機能を無効にしているため「印刷中」でもインク残量が表示されません。インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。なお、インク切れを予防するため、カートリッジや印刷状態を見ながら早めに詰め替えをおすすめ致します。
- ※4 本ウインドウは、※3ウインドウの「インク詳細情報」をクリックすると表示されるウインドウです。
*作業時などにインクタンクのコンタクト部(基板部)に触れないようご注意ください。